

日本文学研究ジャーナル

Academic Journal of Japanese Literature

特集 源氏物語の表現世界を問い直す (編集／竹内正彦・今井 上)

2025年3月
第33号
目次

巻頭エッセイ

『源氏物語』の終り方

——『竹取物語』の全否定とその意味

神田龍身 …… 2

『源氏物語』賢木巻における朝顔の姫君の「近き世に」の引歌表現

——光源氏との「近き」関係を拒む考え方の表れとして——

古田正幸 …… 10

明石姫君を抱く宣旨の娘

——后がねの乳母としての位相をめぐる——

佐藤洋美 …… 22

紫上と明石君 最後の贈答歌

——御法巻の表現世界を問い直す

今井 上 …… 36

光源氏の妻への服喪

——紫の上への喪服の色を手がかりに——

青島麻子 …… 49

光源氏最後の日

——『源氏物語』「幻」巻の巻末の表現世界——

竹内正彦 …… 61

『源氏物語』椎本巻「つららとち駒ふみしだく」歌

——大君物語における薫の造型

高橋早苗 …… 74

浮舟との邂逅と女房扱い

「思ひのほか」の『源氏物語』——男と女の疎隔——

安藤 徹 …… 98

山口一樹 …… 85